



進路だより

大阪府立東淀川支援学校 進路指導部 令和5年10月12日 第6号

小学部 なつやすみおてつだいカード

夏休みの期間、小学部4・5・6年生を対象に『なつやすみおてつだいカード』の取り組みを実施しました。児童が家庭の中で自分の役割を見つけ、感謝される喜びを知ったり、継続して行う力を身につけたりすることを目的とするものです。実際に児童が取り組んだお手伝いの内容は、ごみ捨て、掃除機かけ、机拭き、食器の片づけ、洗濯物干しなどでした。保護者の方からは、「毎日お手伝いしてくれてありがとう。」「初めは時間がかかったことでも、徐々に声をかけなくてもできるようになったね。」「自分のものは自分で片付けてくれて助かったよ。」などというコメントをいただきました。また4年生の夏休みに始めたお手伝いに、5年生でも継続することができているという声もありました。引き続き自分のできることを見つけて、将来につながる力を育んでいってほしいと思います。

中学部 夏休み生活カレンダー

中学部ではお手伝いや生活リズムを守る、『夏休み生活カレンダー』に取り組みました。保護者の方からの評価、コメント、お手伝いの内容の一部をご紹介します。

☆評価

まあまあ頑張った（多数） 毎日がんばった（10%） 時々がんばったとあまり頑張らなかった（2%）

☆お手伝いの内容

- ・お風呂を洗う・ごはん（炊く、いれる）・布団敷き・ペットの世話・洗濯物（干し、たたみ）
- ・水やり・食器（運び、並べ、片付け、洗い）・ごみ捨て・掃除・靴並べ・テーブルを拭く・戸締り

☆保護者からのコメント

- ・毎日食器を洗うお手伝いをしてくれて上手に洗うことができるようになってます。
- ・夏休みお手伝いをよくがんばりました。決めたこと以外もしてくれて助かり嬉しかったです。これからも手伝ってくれると嬉しいです。
- ・“早寝早起き朝ごはん”リズムを崩さずできました。 ・時間やルールを守って生活できました。
- ・なかなか一度では起きませんでした。 ・朝食べたパン皿を両手で持ってきてくれました。
- ・とってもよく頑張りました。褒めてあげてください。

がんばったという多数のコメントがありました。挨拶、入浴、歯磨き、身だしなみなどをきちんとすることは、清潔面や生活面を管理できる自立に向けた強い力につながります。お手伝いで任された仕事をきちんとすることは責任感が生まれ「ありがとう」と言ってもらえた喜びは沢山の自尊感情が育まれたことに違いありません。こうした自己肯定感や役に立つ存在だという気持ちは生きる力をつけることに繋がります。今後ご家庭で無理のない範囲のお手伝いや生活リズムを目標に、継続して大切な力を育んでほしいと思います。

中学部 進路学習発表会

中学部3年生は2年生への進路学習発表会を9月15日（金）に実施しました。校内班、大阪市キャリア教育支援センター班、企業班のグループごとに職場体験学習について発表しました。学習前の体操の披露、体験学習の実演、自作の画像を交えての説明、質疑応答などそれぞれが思いを託して堂々と伝えました。2年生は、実体験を積んだからこそその先輩の言葉を真剣な表情で聞いていました。



